



〈ふるさと資源〉発掘図鑑

掲載についてお問い合わせは村づくり推進課企画係 ☎0244-42-1613までお気軽に。

お気に入りの景色、ふるさとを感じるモノ、自分が打ち込んでいるコトなど、あなたの「推し」を広報紙に掲載してみませんか。



後藤恒治さん (伊丹沢)

趣味はレザークラフト。財布やキーケースをつくるのが好きです。廃棄される革を活用している地域のことを知り、村でもできたらいいなと思っています。



自作の財布とキーケースを愛用。使い込んだ風合いも素敵ですね。

村に移住し「いいたてホーム」で働く後藤さんは双葉町の出身。ご家族は福島市に住んでいるそうです。広報にいただいたハガキには「飯館牛革がスランドになったらいいな」とわくわくのアイデアが書かれていました(^^)



復興を願うメッセージと共に届いた折り紙の「折りびな」。横浜市飯尾幸子さんからの贈り物です。菅野さんが手作りの雛段に飾りました。

雑貨を組み合わせて雛段をつくり、村で栽培されたスターチスのドライフラワーも飾りました。飯尾さんの想いが届いて「皆さんに春の訪れを感じてほしい」と願いながら飾りました。



美しい「折りびな」と細部にこだわった素敵な雛段。多くの方が足を止め見入っていました。

菅野純子さん (村づくり推進課定住交流係)

ひとのうごき

(令和3年2月28日現在)

人口	今月 (前月比)
男	2601人 (-9)
女	2605人 (-14)
計	1832人 (-23)
世帯数	1835戸 (-3)

2月1日~28日までの

◆◆人口動態◆◆

転入	3人
転出	19人
出生	0人
死亡	7人
(住民基本台帳人口)	

(2月21日から3月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。



おくやみ

氏名	年齢	行政区
西川 ケサヨ	100	宮内
菅野 静江	86	比叡
志賀 サヨ子	89	蕨平
山田 シゲ子	92	伊丹沢
山田 陽子	72	関根・松塚
浦住 政喜	85	前田
赤石澤 好春	75	草野

ご冥福をお祈り申し上げます

地域おこし協力隊 いたてDIARY



旧お試し住宅を使って整備を進めているクリエイター向けシェアレジデンス。

準備中の現在は、クリエイターやアーティストの方が制作活動しながら滞在できる期間になっています。

3月は、ギター奏者の渡邊塊さんと、詩や演劇の創作を行う野宮有姫さんが滞在。

村内の主要スポットのリサーチや村の方との対話をしながら、その場所を通じて得た感覚を即興演奏や詩作に落とし込みます。

表現活動をする方を通して見る飯館村は、普段とはまた違った表情を見せてくれました。

今月のライター

飯館村地域おこし協力隊 松本 奈々さん

シェアレジデンスでは野宮さんの提案で、自分の「ルーツ」に関する、言葉を使った実験的なワークも実施。渡邊さんが静かにギターを爪弾く中、みんな思い思いに語り合います。



佐野志帆さんの

ラオス通信。

vol.8

歴史的な背景を知る

東京オリンピック・パラリンピック2020で村が「復興『ありがとう』ホストタウン」を務めるラオスってどんな国？佐野さんのレポートで素朴な疑問に応えます。きっとラオスが身近になりますよ！



佐野さんは兵庫県の出身。青年海外協力隊として現地で活動した経験をもとに、佐野さんが見て触れて感じたラオスを教えていただきます。

ジャール平原の壺と爆発跡



回収されたク
ラスター爆弾

サバードイデー(こんにちは)。みなさんはラオス北部のシエンクワン県に位置する「ジャール平原」をご存じでしょうか。ジャール平原は400を超える巨大な石の壺が並ぶ不思議な平原として有名で、2年前に世界文化遺産にも登録された観光名所です。この壺の作成目的や使用用途はまだまだ解明されていません。大きな壺の横に広がる草原に目を向けると、大きな穴が開いています。これはベトナム戦争時に爆発しなかった爆弾(不発弾)が後に何らかの衝撃によって爆発した跡です。ラオスはベトナム戦争時、補給路であるホーチン・シムルートが集中していたために、米軍は航空爆撃を集中的に行い、結果的にラオスは「人当たりの空爆が最も多かった国」となってしまう。10年にわたる戦時下でラオスには200万トン(約8千万発)の爆弾が投下され、そのうち約10%が不発弾であると推定されています。不発弾が多く残る地域では、発見された不発弾の外郭を植木鉢代わりにしたり、一度溶かしてスプーンやペンダントとして使ったりしています。しかし、農耕中に誤って触れたり、子どもがボール型の爆弾で遊んで負傷するなど、40年前の戦争は現在でも住民に被害を与え続けているのです。

次回は
ラオスの仏教文化
を紹介します!